

住んで良かった 来て良かった まちに

神石高原町総合開発検討委員会開催

第1回神石高原町総合開発検討委員会を10月28日(金)に開催しました。

この委員会は、本町の抱える種々の問題を多面的にとらえ、早期に実行可能で効果の期待できる施策を検討することを目的としています。特に、定住・観光施策に重点をおき、委員のご意見やご提言をいただくものです。

委員は、旧町単位に各2名、各種団体から5名、計13名で構成されています。

委員会の検討結果をもとに、「神石高原町総合開発計画」を平成18年3月に策定することとしています。

委員会の構成

委員長	宮野 元杜
副委員長	花岡 祥司
委員	羽場 廣・佐伯 知省
	黒川 俊宏・河相 昇
	中武 仁美・佐藤 陽一
	三上 祥子・小坂 芙美
	橋本 輝久・入江 勝
	横山 美徳



神石高原町内の4商工会 合併契約調印式

10月12日(水)油木山村開発センターにおいて、平成18年4月1日の「神石高原商工会」の設立を目指して、合併契約調印式が行われました。近年においては、県内初の商工会の合併であり、調印式も第1号です。

調印式には、来賓など約80名が出席されました。油木商工会・神石町商工会・豊松村商工会・三和町商工会の各会長が合併契約書に署名をされました。

神石高原商工会は、本所を油木(兼油木支所)に設置し、他の3商工会の事務所は支所になります。



神石高原町明るい選挙推進協議会設立

神石高原町明るい選挙推進協議会が10月21日（金）に設立されました。

明るい選挙とは

私たち国民が、買収や供応といった選挙犯罪や、義理人情などによるゆがんだ選挙を排し、選挙が公正かつ適正に行われ、私たちの意思が政治に正しく反映される選挙を「明るい選挙」といいます。そしてこの「明るい選挙」をすすめるための運動が「明るい選挙推進運動」です。この運動は、私たちの一票が正しく投票されることを目的としており、同時に、国民一人ひとりの政治に対する関心と意義を深めていくものです。

また、特定の政党、政策、候補者を支持したり、反対したりする政治活動や選挙運動とははっきり区別されるものです。



めいすいくん

「選挙のめいすいくん」を知ってますか？

明るい選挙のイメージキャラクターとして、平成12年4月に誕生した「選挙のめいすい（明推）くん」。「選挙のめいすいくん」は投票箱をモチーフにしているので、頭部の2本の縦線は、投票用紙挿入口を表しています。そして、明るい選挙の実現に向かうために、背中に羽がついています。名前の「めいすい」は、「明るい選挙推進協会（協議会）」の「明」と「推」を引用しています。「お父さん」や「お母さん」、弟の「たたくん」に妹の「メイちゃん」も活躍中。みなさんも可愛がってくださいね！

戦後60年 神石高原町戦傷病没者追悼式

10月20日（木）戦傷病没者追悼式が、三和公民館で藤井県議など来賓を迎え開催されました。牧野町長、伊藤遺族会長などの追悼のことはに続き献花がされ、昼食をはさんで、神石高原町文化連盟のアトラクションが披露されました。

戦後60年の今年あらためて、平和の誓いと、戦争で犠牲になられた方々の御霊に追悼の意を表したいと思います。

